

こんな「大阪都」は ストップを

賃上げと雇用の安定こそ 商都 大阪 景気回復の道



景気回復には消費購買力のアップが欠かせません。その特効薬は賃上げと雇用の安定です。世論と運動、政治の力で賃上げと人間らしい働きかたができる大阪をつくりましょう。

賃上げを 経済界に迫れる 大阪府政・市政に



松井知事も「内部留保の活用がデフレ脱却の大きな手段」と認めています。経済界に正面から提起する府・市政にしましょう。

中小企業への 直接支援で、 最低賃金の引き上げを



大企業だけでなく中小企業の賃上げを広げるため、中小企業に社会保険料軽減などの直接支援を行い、最低賃金の賃上げができる状況をつくりましょう。

雇用のルールづくり 人間らしく 働ける大阪に

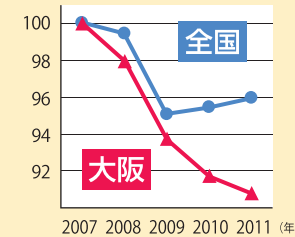


賃金が下がり続ける原因は、正社員を減らし、低賃金の非正規社員への置き換えを進めたからです。「ブラック企業」根絶、最低賃金の時給1,000円にとりくむ府・市政にしましょう。

くらしこわしの 維新政治6年

維新の府政になって6年。大阪は雇用者報酬も、経済も全国以上に落ち込んでいます。

雇用者報酬 (2007年度=100)



維新の会 「最賃廃止」「ブラック企業特区」なんてびっくり!

- 「最低賃金のルールがあると、あと2、3人雇えるのに1人しか雇えない」と「最低賃金制」の廃止を主張しましたが、批判の前に「維新八策」からは削除。
- 「日本が世界で一番ビジネスをしやすい国にする」と企業が解雇しやすくする「ブラック企業特区」を提唱しました。



「大阪市をよくする会」機関紙 2014年3月18日 第369号
〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
TEL (06) 6357-6139 FAX (06) 6357-5303 HP: <http://www.yokosurukai.com> Mail: yokosurukai@nifty.com

大阪市をよくする会は、大商連、大阪労連、民医連、新婦人、日本共産党、障連協、大生連、大借連、民青、民権連、年金者組合などで構成されています。大阪市をよくする会の見解をお知らせします。